

(様式 1)

令和 4 年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)
立山山麓家族旅行村 自然保護課

2 施設所在地
富山市本宮花切割1-22

3 施設設置年度
昭和 5 6 年度

4 設置目的
県民の健全な観光レクリエーションの場を確保し、もって県民の健康及び福祉の増進に資する。

5 施設概要
施設面積：190,200㎡
主な施設・管理棟 鉄筋造平屋建（事務室、会議室、宿直室等）
・プレミアムテントサイト 1 区画
・ケビン 8 人用（5 棟）、4 人用（15 棟）
・オートキャンプサイト 3 2 区画
・多目的ハウス 鉄筋造 2 階建（定員15名）
・合掌造休憩所 木造平屋建
・野外ステージ 鉄筋造平屋建
・シャワー棟 木造平屋建 1 棟
・休憩所 木造平屋建 2 棟
・バーベキューテーブル 57 個
・パークゴルフコース 18ホール 等

6 指定管理者
株式会社富山岸グリーンサービス

7 指定期間
5 年
令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日

8 利用者数及び利用（使用）料金収入の状況

(1) 利用者数（人）

H30	R1	R2	R3	R4
38,122	42,745	12,882	16,475	19,082

(2) 利用（使用）料金収入（千円）

H30	R1	R2	R3	R4
13,367	13,441	4,345	6,217	8,053

(3) 利用料金収入見込み額（利用料金制導入施設の場合）

H30	R1	R2	R3	R4
17,072	17,672	18,287	18,769	15,478

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

利用者数は令和3年度比116%の増加となった。
ホームページや管理棟入口を看板のリニューアルしイメージアップを図り、利用者の増加につなげた。また、立山山麓の魅力をこまめにインスタグラムで発信し、徐々にフォロワーも増加している。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ・大自然の中で親子のふれあいや絆を深めてもらう自然体験型のイベントを実施
- ・オリエンテーリングのコースを増設
- ・平日利用者の特典を設定
- ・雨天時の対策として、卓球台テーブルゲームの無料貸出を実施
- ・木のおもちゃコーナーの設置
- ・清掃の徹底、虫対策等、気持ちよく安心して利用してもらえるよう配慮
- ・ペット同伴可能なエリアを設けた
- ・令和4年度から村内の巡回を増やし、新たな要望の発掘や問題点を解決
- ・令和2年度からカード決済及びバーコード決済等のシステムを導入

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・新聞や雑誌、フリーペーパーの他、SNSで情報を発信した。
- ・インスタフォトコンテストを開催し利用者に楽しみながら、立山山麓の魅力を発信してもらった。
- ・管理棟入口看板のリニューアル
- ・ホームページのリニューアル

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	開園期間、利用者アンケート用紙を配布
回答者数	21グループ
結果	<ul style="list-style-type: none">・園内の設備内容について80%以上が「十分である」と回答・スタッフが親切で感じがよかった。・食器セットがうれしい。・清潔感があって過ごしやすかった。・アクティビティをもっと充実して欲しい。
結果を踏まえた改善事項	・既存の自然体験等の充実と、新規にお楽しみいただけるアクティビティを検討。

② その他利用者の声を反映させる取組み

直接聞き取り、アンケート用紙の設置、電話、FAX、Eメール等で要望を収集し、すぐに対応可能な要望は職員が速やかに対応した。

③ 主な苦情と対応

苦情: ムシが多い

対応: 各部屋に殺虫剤を設置し、立山山麓の自然環境について理解を求めた。

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報に関する指針を定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

地元防災訓練への参加、地元観光協会との相互協力をおこなっている。

(7) 施設・設備の維持管理

適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ・災害、事故時の連絡体制を定め、緊急時連絡体制図を管理事務所内に提示対応。
- ・防災訓練の実施。
- ・夜間巡視の拡充、雷、豪雨等の気象情報の提供。
- ・社内の安全管理委員会による視察や確認を行い、その提言に沿って危険個所を再確認し改良を行った。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有/無	回数(有の場合)
有	12
有	6
無	—
無	—

【トラブルの具体的内容と対応】

無

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

ホームページや入口案内板のリニューアル、またポスターを作成し広報した結果、令和3年度より利用者数、宿泊者数ともに増加した。引き続き利用者の意向を反映させながら設置目的に基づき、適切な運営を行っていただきたい。また、施設の老朽化等の問題がある中、経費削減を念頭に業務内容を再検討するとともに、機能維持に努めていただきたい。